

所属	福祉マネジメント研究科	職名	教授	氏名	鶴岡 浩樹	大学院の授業担当の有無	(有・無)
授業科目							
社会福祉学部	医学一般、健康福祉増進論(2013-2016)、医療的ケア演習						
専門職大学院	人のからだと疾病、実践研究方法論、実践の省察と評価、在宅療養支援、職場のメンタルヘルス、インタープロフェッショナルワーク(IPW)、福祉人材育成論、事例研究(高齢者支援分野)、専門演習、個別SV、ソーシャルワークの価値と規範						
大学院博士前期	社会福祉学研究実習						
大学院博士後期	社会福祉学研究実習、高齢者保健福祉研究						
通信教育科	医学一般						
教育活動							
教育実践上の主な業績		年月日	概 要				
1 教育内容・方法の工夫(授業評価等を含む) ソーシャルワークの価値と規範の授業開始		2018	一般的な研究倫理、および実践研究における倫理に関する授業。				
2 作成した教科書、教材、参考書							
3 教育方法・教育実践に関する発表、講演等							
4 その他教育活動上特記すべき事項 かかりつけ医のお仕事		2018.7.3	東京都市大学人間科学部児童学科3年生への授業				
研究活動							
著書・論文等の名称	単著・共著の別	発行または発表の年月	発行所、発表雑誌(及び巻・号数)等の名称	編者・著者名(共著の場合のみ記入)	該当頁数		
<著書・編著書>							
プライマリ・ケア医のための内科治療薬使い分けマニュアル	共著	2018	じほう	藤村昭夫	78-82		
<研究論文・研究ノート>							
<調査・研究報告書>							
<翻訳>							
<その他の執筆活動>							
特集の視点:ソーシャルワークの新たな展開	単著	2018.5	月刊福祉 101(5)		13		
福祉発。拜啓、お医者さま(第1回):この連載をはじめににあたって~Now is the time. 今こそ福祉を学ぶ時~	単著	2018.6	日本医事新報web版				
特集の視点:福祉を支える新機軸 - 科学技術の可能性 -	単著	2018.11	月刊福祉 (101)11		13		
書評「異なり記念日」:研ぎ澄まされた観察力と対話力。	単著	2019.2	訪問看護と介護		119		
学会等および社会における主な活動							
<学会報告>							
2018.4.29	小山宰、鶴岡浩樹(企画・座長)、公募シンポジウム:在宅医療の現場において医療ソーシャルワーカーが果たす役割、日本在宅医学会20周年記念大会						
2018.6.2	鶴岡浩樹、EBMとNBM: In シンポジウム:EBM・NBMと鍼灸、第67回全日本鍼灸学会学術大会						
2018.9.23	鶴岡浩樹、地域共生社会と人材育成の動向、第22回日本健康福祉政策学会(日本社会事業大学と同学会のコラボ企画)						
<講演活動>							
2018.8.4、& 11.18	利用者の意思決定を支えるIPW:専門職連携(IPW)から利用者の意思決定支援を学ぶ。(東京都介護支援専門員研究協議会 平成30年度中規模研修会)						
2018.10.23	地域共生社会に求められる地域医療実践。(第29回全国福祉医療施設大会)						
2018.11.6	福祉人材の学習と育成。(SOMPOケア マネジメント力育成プログラム)						
2018.11.13	在宅における医療・福祉・介護の連携と多職種連携の実践(第3回済生会地域包括ケア連携士養成研修会)						
2018.11.29	在宅における医療・福祉・介護の連携と多職種連携の実践。(平成30年度富山県保健・医療・福祉連携研修会)						

2019.1.21	専門職として「地域共生社会」について考える。(平成30年度下野市相談支援事業者連絡会・下野市ケアマネジャー連絡協議会合同研修)
2019.1.22	住み慣れた町で最期まで暮らすために～在宅医療の実際～。(平成30年度独立行政法人都市再生機構ウェルフェア応用研修)
2019.2.12	インストラクショナル・デザイン。(SOMPOケア マネジメント力育成プログラム)
2019.2.13	地域ケア推進会議に求められる役割について。(下野市地域ケア推進会議)
2019.2.14	医療介護連携ツールの活用術～MCS活用の実例～。(平成30年度東久留米市在宅医療・介護連携協議会)
<所属学会>	
日本プライマリ・ケア連合学会	代議員(2012-2014)、専門医認定委員(2010-現在。当初は認定制度委員という名称) 毎年7月に専門医試験の企画、実施、SP(模擬患者)招集と演技指導、試験評価を担当している。
<社会的活動>	
2011.6～現在	「つるカフェ」と称し、栃木県下野市で多職種連携のための勉強会を実施。2018年度は第42回から第51回まで10回開催。
2015～	新宿区地域保健医療体制整備協議会 委員
2015～	新宿区在宅療養専門部会 会長
2015～	立川市在宅医療介護連携推進協議会 副会長
2016～	東久留米市在宅医療・介護連携推進協議会 会長
2017～	社会福祉士国家試験 試験委員会 副委員長
2017～	全国社会福祉協議会発行 『月刊福祉』 編集委員
2018.9	鈴木大地、鶴岡浩樹(聞き手)、ウォッチング2018:オリパラ開催を機に障害者も高齢者も、国民を健康に。月刊福祉 2018年9月号52-57
2018.9.18	第6回つるカフェ市民講座を企画・開催。シンポジウム「地域共生社会の実現に向けた人材育成」で座長と講演。
2018	厚生労働省、社会福祉士養成課程における教育内容等の見直しに関する作業チーム